

KYOUSEI DAYORI

-きょうせいだより-

コウセイテントウ



福岡矯正管区
再犯防止推進
イメージキャラクター

第18号

令和4年4月

再犯防止 犯罪に 戻らない 戻さない 立ち盛りを支える地域の力

CONTENTS

- ・福岡矯正管区 更生支援企画課の紹介
- ・更生支援企画課メンバー紹介
- ・少年法改正
- ・広がっています #再犯防止
- ・ノウフク・アワード2021
- ・矯正施設に来てみませんか?!

きょうせいだよりってなに？

本誌は、地方公共団体や民間団体の皆さまに、法務省の再犯防止の取組や矯正施設のことなどを知ってもらいたいという思いを込めて配信するお便りです。日々の業務の合間に手に取ってご覧いただき、私たち矯正のことを少しでも身近な存在として感じていただけますと幸いです。

福岡矯正管区 更生支援企画課の紹介

福岡矯正管区は法務省矯正局の地方支分部局として、九州・沖縄地方に所在する矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院及び少年鑑別所）を管轄し、これら施設の適切な管理運営を図るための指導・監督を主な業務としています。

また、矯正研修所福岡支所も当庁舎内に設置されており、矯正施設に勤務する職員（刑務官、法務教官等）に対する様々な研修が行われています。

福岡矯正管区

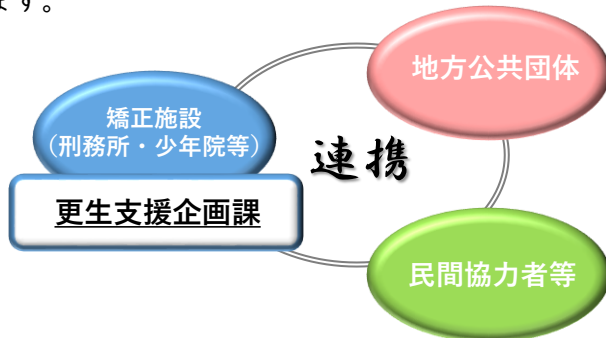
更生支援企画課

適切な管理運営を図るための
指導・監督



福岡矯正管区ロゴ
九州・沖縄地区の形を表しており、色は「熱く深い九州」をイメージしています。

更生支援企画課は、地方再犯防止推進計画策定への協力や、再犯防止に関して地方公共団体や民間協力者等と国の機関である矯正施設の連携を推進する業務を行っています。



更生支援企画課 メンバー紹介

以下の4名で、今年度も再犯防止推進の取組を進めて参りますので、よろしくお願いいたします。



課長



平川 勝文

新たに当課のメンバーとなりました。自治体の皆様のご要望にはフットワーク軽く対応していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

[マイブーム]
週末朝のランニング

更生支援企画係長



谷口 和夫

昨年度に引き続き当課の総合窓口を担当いたします。再犯防止や矯正施設に関することなど、まずは、お気軽にご連絡ください。

[マイブーム]
子どもとのゲーム対決

連携調整係長



岡部 俊太郎

農福連携・居住支援等を主に担当します。再犯防止の活動について、より多くの人に理解していただけるよう取り組んで参ります。

[マイブーム] 洗車

地域連携スタッフ



坂口 彩

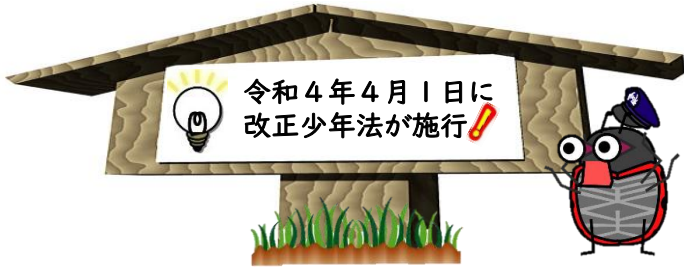
NPO法人で自立支援に携わってました。その経験を活かし、地域と矯正の相互理解に貢献できるよう取り組んでいます。

[マイブーム]
娘のトイレトレーニング

少年法改正

POINT

選挙権年齢や民法の成年年齢は18歳に引き下げられましたが、少年法では引き続き18歳、19歳も少年法の対象としています。
ただし、罪を犯した18歳、19歳の者は「**特定少年**」として、17歳以下の少年と異なる取扱いをすることになりました。



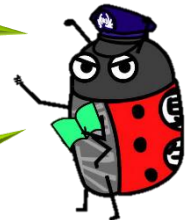
旧法		改正法（令和4年4月1日～）
20歳未満	適用年齢	20歳未満 ただし、18歳、19歳は「 特定少年 」として異なる取扱いになる。
16歳以上の少年のときに犯した故意の犯罪行為により被害者を死亡させた罪（殺人罪、傷害致死罪など）の事件	原則逆送対象事件 ※	左記に加え、 18歳以上の少年のときに犯した 死刑、無期又は短期（法定刑の下限）1年以上の懲役・禁錮に当たる罪の事件 （強制性交等罪や強盗罪等などの事件が追加）
犯人の実名・写真等の報道は禁止	実名報道	特定少年のときに犯した事件について 逆送されて起訴された場合には、実名報道の禁止が解除 （罰金刑などの略式手続の場合を除く）

Q 選挙権年齢や民法の成年年齢は18歳なのに、なぜ18歳・19歳に少年法が適用されるの？

18歳・19歳の者は、成長途上にあり、罪を犯した場合にも適切な教育や処遇による更生が期待できるからなんだ。

Q なぜ、18歳・19歳の者は17歳以下の者とは異なる取扱いなの？

18歳・19歳の者は、重要な権利や自由を認められたことで、責任ある主体として社会に参加することが期待されているからだよ。



※**原則逆送対象事件**とは、家庭裁判所が原則として逆送しなければならないとされている事件のことです。

逆送とは、家庭裁判所が、保護処分（少年院送致、保護観察、児童自立支援施設等送致）ではなく、成人と同様に懲役などの刑罰を科すべきと判断した場合に、事件を検察官に送致するものです。逆送された事件は、検察官によって起訴され、刑事裁判で有罪となれば刑罰が科されます。

詳細は、法務省HPをチェック！

法務省 少年法改正

検索 

広がっています #再犯防止

3月19日（土）、YouTube法務省チャンネルで「広がっています #再犯防止～みんなで描く、誰ひとり取り残さない社会～」をテーマに、

- ① 立ち直りの当事者と語る再犯防止
- ② 検察における入口支援
- ③ 再犯防止って誰のため？～FC東京の取組～
- ④ 市民が市民に寄り添う支援

の4つの動画が公開されました。

立ち直りの当事者が語る、立ち直るまでの苦しさや支えになったものの話、検察における再犯防止の取組、FC東京が多摩少年院の職業体験を受け入れ、少年院在院者の社会復帰を支えていること、静岡市の市民と共に行う再犯防止の取組など、実際に再犯防止の取組をしている現場の声を聞ける動画となっています。

動画は現在も公開中ですので、是非YouTube法務省チャンネルをご覧ください！



ノウフク・アワード2021

ノウフク (農業×福祉)

CoCoRo事業所は
きょうせいだより第16号でも
紹介させていただきました!

福の広がり拡大中!
出所者等の立ち直り支援
にも期待大!!



農福連携に取り組む優れた団体等を表彰するノウフク・アワード2021の結果が発表され、令和4年3月8日に表彰式が行われました。九州・沖縄地方からは、CoCoRo事業所、株式会社リーフェッチあまみん、うりずんファームウィルチャーファームの計3団体が表彰を受けました。



優秀賞



一般社団法人STEPUP
CoCoRo事業所 (宮崎県宮崎市)

平成24年11月に一般社団法人STEPUP CoCoRo事業所(就労継続支援A型事業所)を開所。その後、デイサービスを主体とする一般社団法人(平成26年)、農作物生産に取り組む農業生産法人(平成28年)を設立し、農業と福祉の連携による障害者福祉等に総合的に取り組む中、**障がい**を有する**矯正施設退所者の生活及び就労支援**に取り組む。

(ノウフク・アワード2021受賞団体概要から引用)



優秀賞



株式会社リーフェッチ
あまみん (鹿児島県龍郷町)

障害者等の“症状の再燃予防をしながら、苦労や喜びの経験を奪わないようなサポートをする”ことをモットーに就労支援施設を創設。施設利用者目線の就労環境改善と地域農家との連携を通じて、地域農業の維持・荒廃農地発生防止及び就労先の拡大・工賃向上に取り組む。

(ノウフク・アワード2021受賞団体概要から引用)



フレッシュユ賞

うりずんファーム
ウィルチャーファーム
(沖縄県沖縄市)

子ども食堂との連携や農場での不登校児の受入れを経て、車椅子での作業に特化した農場を設立。各所との幅広い連携により、多様な人材の就労の場、交流の場の確保を目指す。

(ノウフク・アワード2021受賞団体概要から引用)



矯正施設に来てみませんか?!

我々法務省福岡矯正管区では、更生支援に関心があり、更生支援の理念に賛同していただける農福推進に取り組む事業所を探しています。**「触法障害者の支援に関心はあるけれど、矯正のことをよく知らないし...」**、**「施設を見たり、意見交換をしてみても、お互いを知った上で、受入れの検討をしたい」**など少しでも関心をお持ちでしたら、当課までお気軽にご連絡ください。

また、こちらからお声がけすることがあるかも知れませんが、その際はどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



質問やご意見、取り上げてほしい事項などありましたら、当課までお気軽にご連絡ください。

お問合せ先

福岡矯正管区 更生支援企画課 福岡市東区若宮5丁目3番53号

TEL:092-661-1143 (直通) FAX:092-663-1001

MAIL:1.fukuokakyousei.9jf@i.moj.go.jp

